

平成22年度 京都大学

研究科横断型教育プログラム

Aタイプ:研究科開講型

Bタイプ:アラカルト方式

大学院生が広い視野を持ち、新しい学問領域を創造できるような研究能力を備えるためには、所属研究科の専門教育に加えて、研究科を横断して実施される「研究科横断型教育」を受講することが有効と考えられます。京都大学では、「研究科横断型教育プログラム」をさらに発展させるため、平成22年度は

Aタイプ、Bタイプの2通りの授業を実施いたします。Aタイプは、研究科で開講している大学院課程授業科目を他研究科の大学院生が受講する研究科開講型であり、Bタイプは、研究所等から提供された複数の科目から大学院生が選んで受講するアラカルト方式です。

場 所 吉田キャンパスほか

対象者 京都大学の大学院生

【Aタイプ:研究科開講型】

	研究科名	授業科目名	配当学年	開講期	備考
前期科目	1	文学研究科 社会学特殊講義 Reconstruction of the Intimate and Public Spheres (Global COE)	修士、博士後期	前期	
	2	工学研究科 社会音響学	修士	前期	桂で開講
	3	人間・環境学研究科 日欧知識交流史 (テーマ:江戸時代の東西博物学交流)	修士、博士後期、専門職	前期	
	4	情報学研究科 情報と教育	修士	前期	
	5	情報学研究科 イノベーションマネジメント基礎	修士、専門職	前期	経営管理大学院と共同開講
	6	情報学研究科 計算科学入門	修士	前期	
	7	情報学研究科 計算科学演習A	修士	前期	
	8	情報学研究科 計算科学演習B	修士	前期	
	9	情報学研究科 情報分析・管理論	修士	前期	後期にも同一科目開講
	10	情報学研究科 情報分析・管理演習	修士	前期	後期にも同一科目開講
	11	地球環境学舎 東南アジアの環境と社会 Environment and Society of Southeast Asia	修士、博士後期、専門職	前期	
	12	地球環境学舎 国際環境防災マネジメント論 International Environment and Disaster Management	修士、博士後期	前期前半	
	13	地球環境学舎 リスクコミュニケーションと防災教育 Risk Communication and Disaster Education	修士、博士後期	前期後半	
	14	地球環境学舎 生存圏開発創成科学論 Science for Creative Research and Development of Humanosphere	修士、博士後期、専門職	前期	宇治で開講
後期科目	15	文学研究科 社会学特殊講義 Reconstruction of the Intimate and Public Spheres (Global COE)	修士、博士後期	後期	
	16	工学研究科 生存科学概論 Introduction to sustainability/survivability science	修士、博士後期	後期	桂で開講
	17	工学研究科 可視化シミュレーション学 (テーマ:シミュレーションの先導する未来社会)	修士	後期	主を吉田とした遠隔講義
	18	農学研究科 農学特別講義 Special Lecture of Plant Production Science	修士	後期	
	19	情報学研究科 サービスモデリング論	修士、専門職	後期	経営管理大学院と共同開講
	20	情報学研究科 情報と知財	修士	後期	
	21	情報学研究科 メディア情報処理論	修士	後期	
	22	情報学研究科 計算科学特論	修士	後期	
	23	情報学研究科 情報分析・管理論	修士	後期	前期にも同一科目開講
	24	情報学研究科 情報分析・管理演習	修士	後期	前期にも同一科目開講
	25	地球環境学舎 生存圏診断統御科学論 Science for Diagnostics and Control of Humanosphere	修士、博士後期、専門職	後期	宇治で開講
通年	26	文学研究科 社会学特殊講義 親密圏と公共圏の再編成 (Global COE)	修士、博士後期	通年	

留意事項

- 受講申込については、所属研究科の科目を受講する場合は通常の履修手続きですが、他研究科の科目を受講する場合は他研究科聴講の手続きが必要になります。所属研究科毎に申込期間等が異なりますので、所属研究科の教務担当へ確認願います。(4月初旬が申込期間となっているところが多いため早めに確認してください。また、単位の取り扱いについても所属研究科毎に異なりますので合わせて確認願います。)
- 各科目の詳細は、京都大学ホームページ(トップページ(<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja>)右横にリンクバナーがあります。)に掲載されているシラバスをご覧ください。特に、受講人数が制限される場合や初回からの出席が必須な場合等があるため、履修要件欄等に注意願います。
- 受講人数が制限される場合があります。

【Bタイプ(アラカルト方式)】

以下の科目(仮題)について6月~7月に開講予定です。詳細は後日京都大学ホームページに掲載しますのでご覧ください。

- 講義科目(予定)**
- 『ウイルス研究の最先端(全4回)』
 - 『木と文化(全6~8回)』
 - 『防災考古学(全6回)』
 - 『「大震法」を考える(全4回)』
 - 『有機農業の科学的検証(全2回)』
 - 『空間について考える(全3回)』
 - 『インテグリティセミナー(科学者の生き方と責任)(全6回)』
 - 『フィクション論の諸相(全4回)』

※ Bタイプの申込期間は、平成22年4月下旬~5月中旬を予定しています。

※ Bタイプの科目については22年度は試行のため単位は付与されませんが、定められた要件を満たした場合は、2単位相当の受講を実行委員会が認定した証明書を発行します。

※ 申込方法:「受講申込書」を京都大学ホームページからダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、下記担当あてにメールで申込期間内に送付していただく予定です。

予 告

担当: 京都大学教育推進部教務企画課
E-mail: ksui-kkikaku-kyom02@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
TEL: 075-753-7499 FAX: 075-753-2485

京都大学研究科横断型教育実行委員会

